



# 平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月6日

上場会社名 北川工業株式会社  
 コード番号 6896 URL <https://www.kitagawa-ind.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北川 清登  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 長谷川 壽一  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名  
 TEL 0587-34-3011

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	8,355	7.2	882	58.3	945	38.7	696	47.4
29年3月期第3四半期	7,795	4.3	557	41.4	681	11.2	472	30.5

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,188百万円 (614.3%) 29年3月期第3四半期 166百万円 (24.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	62.59	
29年3月期第3四半期	40.61	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	28,966	26,701	92.2	3,041.17
29年3月期	31,849	29,528	92.7	2,539.38

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 26,701百万円 29年3月期 29,528百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		6.00		6.00	12.00
30年3月期		6.00			
30年3月期(予想)					

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無  
 2. 期末配当金については未定であり、配当金予想額の開示が可能となった時点で開示する予定であります。

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,200	6.3	990	27.3	1,080	8.7	760	59.8	86.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は平成29年11月10日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議し、連結業績予想の「1株当たり当期純利益」は当該自己株式の取得の影響を考慮しております。詳細につきましては、平成29年11月13日開示の「自己株式の取得終了に関するお知らせ」をご覧ください。

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	13,079,525 株	29年3月期	13,079,525 株
30年3月期3Q	4,299,557 株	29年3月期	1,451,357 株
30年3月期3Q	11,128,696 株	29年3月期3Q	11,635,231 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予測等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報および合理的と判断した前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は業況の変化など、経済情勢の変動等に関わるリスクや不確実性により予測と大きくかけ離れた結果となる可能性があります。

## 目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国においては個人消費を中心に引続き堅調に推移し、欧州でも輸出や設備投資の回復が成長を牽引したほか、政策下支えにより着実な回復を見せた中国をはじめ、新興国でも持ち直しの動きが見られました。一方、わが国経済は、こうした世界経済の成長を背景に外需が底堅く推移したことや、雇用・所得環境の改善により個人消費が回復したことなどから、緩やかな拡大の動きが続きまして。

このような経済情勢の下で、当社グループは既存の電機市場に加え、自動車ビジネスをはじめとした、新たな柱となる事業基盤の整備強化に注力してまいりました。この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は83億5千5百万円（前年同期比7.2%増）となりました。また、利益につきましては、利益率の高い製品の売上が伸びたことや、原価低減・経費削減に注力したことなどにより、営業利益が8億8千2百万円（前年同期比58.3%増）、経常利益は9億4千5百万円（前年同期比38.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億9千6百万円（前年同期比47.4%増）と、それぞれ増益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ28億8千2百万円減少し289億6千6百万円となりました。負債合計は前連結会計年度末と比べ5千5百万円減少し22億6千5百万円となりました。純資産合計は前連結会計年度末と比べ28億2千7百万円減少し267億1百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年11月10日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,475,216	13,416,790
受取手形及び売掛金	2,545,154	2,473,641
電子記録債権	395,406	525,311
有価証券	5,999,905	2,999,879
たな卸資産	869,088	901,877
その他	249,318	251,595
貸倒引当金	△4,144	△4,220
流動資産合計	23,529,945	20,564,876
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,374,733	3,377,677
その他(純額)	2,731,997	2,582,840
有形固定資産合計	6,106,730	5,960,518
無形固定資産		
その他	488,481	409,577
無形固定資産合計	488,481	409,577
投資その他の資産		
投資有価証券	533,356	755,245
その他	1,210,079	1,295,794
貸倒引当金	△18,904	△19,213
投資その他の資産合計	1,724,531	2,031,826
固定資産合計	8,319,743	8,401,922
資産合計	31,849,689	28,966,798
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	611,219	543,903
未払法人税等	113,686	187,605
賞与引当金	197,052	107,978
その他	470,437	456,599
流動負債合計	1,392,396	1,296,087
固定負債		
退職給付に係る負債	354,714	283,405
長期未払金	83,010	83,134
繰延税金負債	491,180	602,785
固定負債合計	928,904	969,325
負債合計	2,321,301	2,265,412

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,770,000	2,770,000
資本剰余金	3,915,130	3,915,130
利益剰余金	24,170,521	24,727,772
自己株式	△1,869,602	△5,745,451
株主資本合計	28,986,048	25,667,451
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	276,749	431,796
為替換算調整勘定	265,590	602,137
その他の包括利益累計額合計	542,339	1,033,934
純資産合計	29,528,388	26,701,385
負債純資産合計	31,849,689	28,966,798

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	7,795,876	8,355,612
売上原価	3,914,749	4,098,891
売上総利益	3,881,126	4,256,721
販売費及び一般管理費	3,323,185	3,373,755
営業利益	557,940	882,965
営業外収益		
受取利息	50,131	40,457
受取配当金	8,710	8,553
不動産賃貸料	26,092	25,900
その他	52,199	25,701
営業外収益合計	137,134	100,612
営業外費用		
支払利息	830	220
為替差損	—	27,975
賃貸収入原価	4,996	4,912
その他	7,433	4,821
営業外費用合計	13,260	37,929
経常利益	681,814	945,648
特別利益		
固定資産売却益	69	123
特別利益合計	69	123
特別損失		
固定資産売却損	—	126
固定資産除却損	11,282	6,241
特別損失合計	11,282	6,367
税金等調整前四半期純利益	670,600	939,404
法人税等	198,137	242,904
四半期純利益	472,463	696,499
親会社株主に帰属する四半期純利益	472,463	696,499

(四半期連結包括利益計算書)

(第 3 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成28年 4 月 1 日 至 平成28年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成29年 4 月 1 日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	472,463	696,499
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△34,087	155,047
為替換算調整勘定	△272,049	336,547
その他の包括利益合計	△306,137	491,594
四半期包括利益	166,326	1,188,094
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	166,326	1,188,094
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年11月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式2,800,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が3,875百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が5,745百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

以上